

授業科目名	インターナショナルプログラム（短期）	科目コード	G6807F14
英文名	International Programs (short-term)		

科目区分	基盤科目 - 国際交流科目		
------	---------------	--	--

職名	教授	担当教員名	大谷 孝行
学部	現代社会学部	学科	現代社会学科
曜日	集中講義	時限	集中講義
開講時期	1年・2年・3年前期・後期	授業の方法	講義
必修・選択	選択	単位数	0単位

授業の概要	<p>本プログラムは、2週間～5週間の留学プログラムである。留学先は、フランス、オーストラリア、マルタ、米国、カナダ、中国、韓国等の本学との提携校である。現地での語学研修のプログラム内容は留学先で異なるが、派遣前指導、派遣後指導を行い、受講時間数ならびに成績によって単位を与える。</p>		
-------	--	--	--

キーワード	語学のスキルアップ	異文化理解		
-------	-----------	-------	--	--

到達目標	語学研修プログラムを通して、語学のスキルアップを図る。		
	ホームステイや学生寮での生活を通して、現地の人々との交流を図る。		

ディプロマポリシー	2.国際人としての能力（専門性の向上）
カリキュラムポリシー	国際人に必要な外国語能力の向上

キー・コンピテンシー（重視する能力）				
コミュニケーション力	協働力	課題解決力	人間理解力	教育支援力

教授方法（授業方法）					
知識教授型	対話型授業	演習・反復型授業	グループ演習	地域フィールドワーク	授業外学修指導・自主活動

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	派遣前指導、派遣先大学の状況、生活等について説明。	
	【予習】	
	【復習】	
第2回	現地研修、それぞれの派遣校のプログラムに従い、語学の4技能を伸ばす。	
	【予習】	
	【復習】	
第3回	現地研修、それぞれの派遣校のプログラムに従い、語学の4技能を伸ばす。	
	【予習】	
	【復習】	
第4回	現地研修、それぞれの派遣校のプログラムに従い、語学の4技能を伸ばす。	
	【予習】	
	【復習】	
第5回	現地研修、それぞれの派遣校のプログラムに従い、語学の4技能を伸ばす。	
	【予習】	
	【復習】	
第6回	現地研修、それぞれの派遣校のプログラムに従い、語学の4技能を伸ばす。	
	【予習】	
	【復習】	
第7回	現地研修、それぞれの派遣校のプログラムに従い、語学の4技能を伸ばす。	
	【予習】	
	【復習】	
第8回	現地研修、それぞれの派遣校のプログラムに従い、語学の4技能を伸ばす。	
	【予習】	
	【復習】	
第9回	現地研修、それぞれの派遣校のプログラムに従い、語学の4技能を伸ばす。	
	【予習】	
	【復習】	

第10回	現地研修、それぞれの派遣校のプログラムに従い、語学の4技能を伸ばす。	
	【予習】	
	【復習】	
第11回	現地研修、それぞれの派遣校のプログラムに従い、語学の4技能を伸ばす。	
	【予習】	
	【復習】	
第12回	現地研修、それぞれの派遣校のプログラムに従い、語学の4技能を伸ばす。	
	【予習】	
	【復習】	
第13回	現地研修、それぞれの派遣校のプログラムに従い、語学の4技能を伸ばす。	
	【予習】	
	【復習】	
第14回	現地研修、それぞれの派遣校のプログラムに従い、語学の4技能を伸ばす。	
	【予習】	
	【復習】	
第15回	現地研修、それぞれの派遣校のプログラムに従い、語学の4技能を伸ばす。	
	【予習】	
	【復習】	
第16回	事後指導、本学における単位認定請求の資料作成。	
	【予習】	
	【復習】	

評価方法	現地研修の時間数や成績に応じて、2～4単位を与える。評価は、認定単位(P)とする。		
使用資料 <テキスト>		使用資料 <参考図書>	
授業外学修等			
授業外質問方法			
オフィス・アワー			